

麻しん（はしか）患者の発生について（第5報）

平成31年1月10日（木）に当県が「麻しん（はしか）患者の発生について」で公表した患者と同じ研修会に参加等していた健康観察中の方から新たに麻しん患者が確認されました。

同研修会の参加者及び、把握している接触者については、健康観察を実施しており、症状が出現した場合は事前に医療機関に連絡し指示に従い受診するよう周知しています。

本公表は、今後、二次感染、三次感染の可能性もあることから、広く注意喚起を行うものです。

【県民の皆様へ】

現在、県内で麻しん（はしか）患者が増加しています。県民の皆様には以下のことを確認していただきますようお願いいたします。

麻しん（はしか）を疑うような症状（高熱・発疹・咳・鼻水・目の充血等）が現れた場合は、必ず事前に医療機関へ連絡し、麻しん（はしか）の疑いがある事を伝えてください。受診の際は公共交通機関の利用を控えて医療機関の指示に従って受診をしてください。

また、麻しん（はしか）は感染力が強く、空気感染するため、手洗い、マスクのみでは予防できません。ワクチン接種が最も効果的な予防法ですので以下の予防接種歴等を確認してください。

〈確認事項〉

- ① 2回の麻しんワクチンの予防接種を受けている。
- ② 過去に麻しんにかかったことが明らかである。
- ③ 既に発症予防に十分な麻しん抗体価を保有している。

※①から③のいずれにも当てはまらない方は、かかりつけ医療機関に相談のうえ、麻しんワクチンの接種を検討してください。

今回、判明した患者の概要（本件に關与する届出数累計20名）

	性別	年代	居住地	予防接種歴	発生届日	結果判明日
患者T	男性	10歳代	伊賀市	1回	1月14日	1月14日

【参考】麻しん発生状況：届出数（四日市市保健所分を含む）

年	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
三重県	2	7	2	1	5	1	0	6	22	3	20 ^{※1}
全国	732	447	439	283	229	462	35	165	189	282 ^{※2}	

※1：2019年1月14日（本件含む）現在

※2：2018年12月30日時点